



今回のこの欄に登場するのは、あなたかも？
身近なニュース、まちの話題などをお知らせください
☎情報政策課広報係 ☎22-1411 (内線431)

「山菜の王様・タラノメを鳥居本の特産物に」

鳥居本山菜組合 辻森新一さん（鳥居本町）

皆さんは、「タラノメ」をご存じでしょうか。「山菜の王様」と言われるとても人気のある山菜で、春ごろに天ぷらなどで食べると、独特の風味が楽しめます。鳥居本山菜組合（18人）では、このタラノメを鳥居本の特産物にしようかとがんばっています。鳥居本は平坦な土地が少なく、農業を営むのが難しいと考えられています。傾斜地が多いので、田は一枚の面積が小さくて、稲作にはほかの地域に比べてたくさんの方力を必要とします。また、畑で野菜を栽培しても、収穫前にサルやイノシシに食べられてしまうことも珍しくありません。そのため、たくさんの農地の耕作が放棄されている状態です。

そんな鳥居本でも栽培できる、また鳥居本でしか栽培できないものはないか、と探して、タラノメを見つけたことができました。タラノメは、春に水はけのよい畑に鉛筆ほどの根を植えると、6か月後には高さ150cmほどに成長し、次の春には収穫できます。それほど労力もいらず、力仕事も少ないので、高齢者や女性にも栽培することが出来ます。昨年春の出荷してみたところ、予想以上に好評でした。今後は、もっと出荷する量を増やし、出荷先も工夫して、たくさんの方が気軽にタラノメを楽しんでもらえるようにしたいと考えています。



辻森さん ▶

▼もうすぐ芽を出すタラの木が一面に植えられている畑



「夢は大きく、ホッケーで五輪出場！」

藤吉陽之さん（日夏町）、亀崎みなみさん（日夏町）



▲西日本小・中学生ホッケー大会で男女とも優勝した若葉スポーツ少年団（保護者、指導者の皆さんといっしょに 昨年11月、伊吹町で）



◀ 藤吉さん（中央）

藤吉さんと亀崎さんが男女のキャプテンとして活躍した「若葉スポーツ少年団彦根ワイルドキッズ」は、市内のスポーツ少年団で唯一、ホッケーに取り組んでいます。平成14年度には、主要な大会で、次のような素晴らしい成績を収めました。

- 全国スポーツ少年団ホッケー交流大会（8月に埼玉県で開催）
 - 男子：優勝、女子：ベスト12
 - 西日本小・中学生ホッケー大会（11月、滋賀県）
 - 男子：優勝、女子：優勝
 - 西日本6人制ホッケー選手権大会（3月、大阪府）
 - 男子：3位、女子：優勝
- なお2人とも、卒業後も中学校や地域のクラブでホッケーを続けています。

▼亀崎さん（中央）



藤吉さん「前年の成績がベスト8止まりだったので、それより上を目指して練習したのが良かったと思います。大きな大会では緊張したけれど、ふだんの力を出し切ることができて満足しています。日本代表としてオリンピック出場を目指してホッケーを続けたいと思っています。」

亀崎さん「とにかくホッケーが大好きで、毎週土曜日の練習日待ち遠しい6年間でした。チームワークの良さが好成績につながったと思います。ホッケーを通して、何でも最後まであきらめないで努力することの大切さを学びました。」